



(児童の学習活動)

- 1 よしこさんを例に挙げ、よしこさんの体調が悪いのは何が原因か考える。(緑の食品が不足している)
- 2 4年生に事前にとっていたアンケートの結果(野菜が苦手な児童が多い)を知らせる。
- 3 野菜を食べるとどんないいことがあるか考える。
- 4 野菜の働きを知る。(4年生が前もってアンケートで調べていた野菜の働きについて発表させる)
- 5 野菜嫌いで、大人になるまで習慣的に食べないと将来かかりやすい病気を知る。(生活習慣病)
- 6 一日に必要な野菜の量を知る。
- 7 これから頑張って食べていこうと思う野菜を一つ決める。
- 8 今日の授業でわかったことや、感想をプリントに書き発表する。

② について

- ・児童朝会で全校児童対象に食育担当が、「6月は食育月間」ということで自分の食べる物について考える月であることを話し、全校で取り組むこととして、できるだけ好き嫌いせず給食を残さず食べることを、作ってくれる人に感謝することを話した。
- ・給食委員会で、「6月は食育月間です!」というポスターを作成し、校舎に掲示した。
- ・11月に給食委員会で、全校のみんなに食べ物に関心を持ってもらえるよう「食べ物に関するクイズ」を廊下に掲示した。
- ・12月に給食委員会で、いつも給食を作って下さる大東給食センターに、感謝の手紙を書いた。